**資料**5

論点ペーパー2:車載カメラ(ドライブレコーダー)

2016年8月30日 カメラ画像利活用SWG 事務局

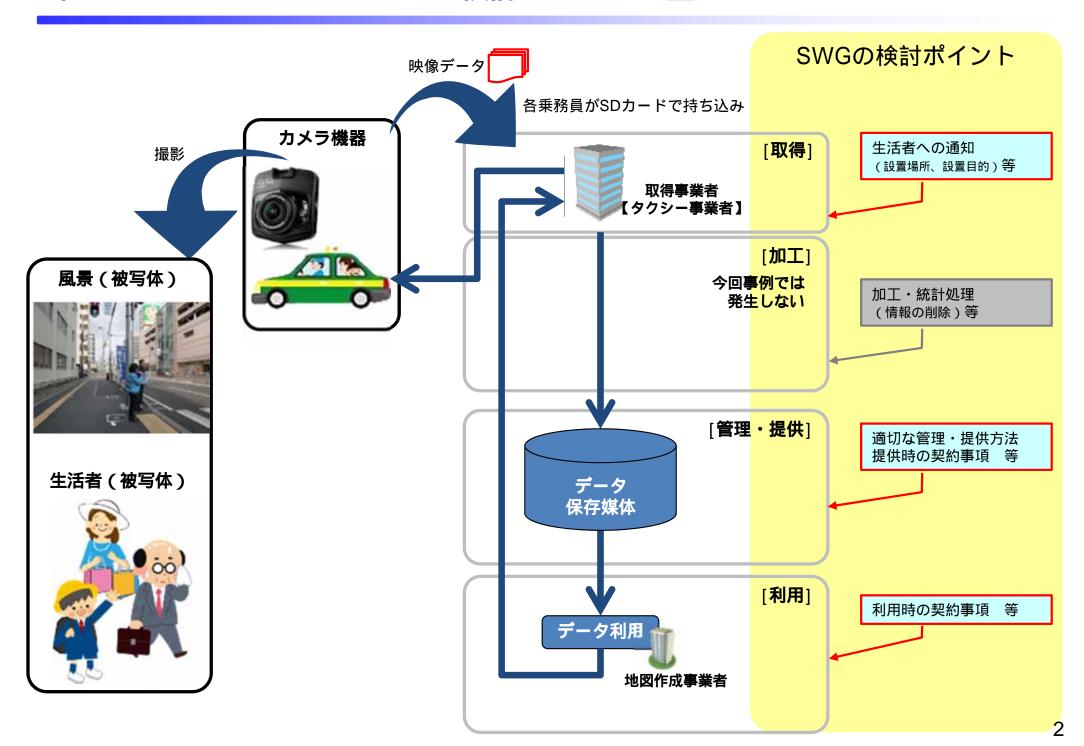
# 事業者が悩んでいる事項

事業者発表資料より再掲

#### ご意見頂きたい点は、以下2点。

- 以下の理由から、地図作成事業者への映像データ提供時に、「生活者からの同意取得」や、「映像データの加工」は不要と考えているが問題あるか
  - ・今回対象となる映像データは個人情報であり、個人データではない (データに検索性が無い)こと
  - ・シールによる車外向けの通知や、ウェブサイト上での記載にて、 利用目的や提供先も明記していること
- ウェブサイト上にも記載されているため、車外向けの通知方法として、シールによる通知のみで足りると考えているが問題はあるか

## 本ユースケースのプレーヤーと検討ポイントの整理



#### 車載カメラ活用の論点について:取得時の配慮

1. 走行動画の利用に関して、生活者 (通行人) に対する通知方法、および通知する項目として 以下の内容に不足する事項はあるか

通知方法	通知する項目	
シールによる通知	録画作動中であること(車外向け/車内向け)	
ウェブページ上で	利用目的/撮影目的	
の明示 	データの提供先	
	データ保存期間	
	問い合わせ先(メールアドレス)	

2.車両に貼付する**通知シール**および**ウェブページへの記載文**による生活者への通知によって 実施が可能と考えているが、他に考慮すべき点はあるか。



#### ウェブページ上での記載文案

当社車両では、お客様への一層のサービス向上を実現するため、車載カメラの映像を地図更新に利活用致します。

**地図作成事業者**は、当社から提供したデータを基に、地図の 変化点を抽出し、地図データの整備に活用します。

また、提供されたデータは、地図データ整備に活用された後、

一定期間、地図作成事業者において保存されます。

・撮影される情報:車両前方の車外状況

·認可台数: 台

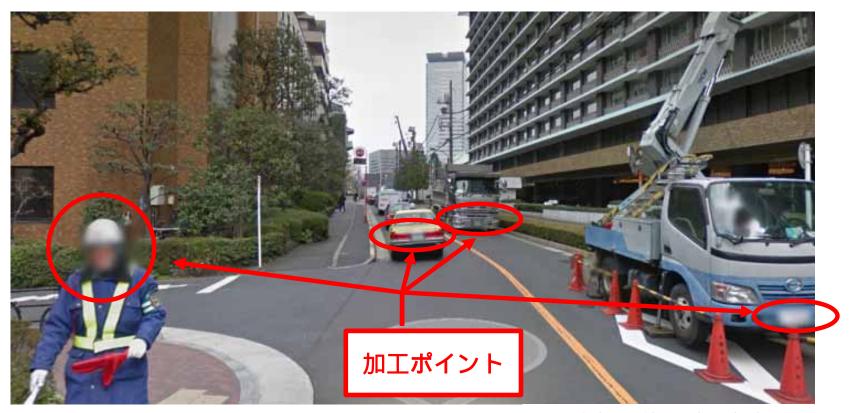
・保存期間:【当社】データ提供完了後に、破棄

【提供先】データ整備完了後、一定期間保存

本件に関するお問い合わせ先 xxx@xxxx.com

### 車載カメラ活用の論点について:加工時の配慮/利用時の配慮

- 1.ウェブページ上において提供先(地図作成事業者)名称を**明記する** ため、映像データの加工は必要ないと考えているが、問題ないか。
- 2.**加工が必要である場合**、通行人の顔及び自動車のナンバープレートのマスキングを最低限として想定しているが、その他、加工が必要なポイントはあるか。



参考:他社による加工事例

## 車載カメラ活用の論点について:推奨される安全管理措置

現状想定されている安全管理措置について、セキュリティ上の観点から、下表の対応で不足する事項はあるか

対象	観点	対応
生データ保存	データ保存先	車載カメラに外部記憶装置(SDカード)を付与し、記録する。 媒体は乗務員が管理することを前提とする。
データ移行	通信経路	SDカードでの受け渡しを想定 将来的に、無線通信によるリアルタイムアップロードが実現する場合は、無線 通信規格に準拠する
データ保存サー バ	持ち去り対策 設置場所の限定	各社運用管理基準を設け運用
	アクセス権	指定者以外の操作・アクセス不可 (各社一人を基本とする)